閉校を利活用した野球科学の集積地を目指す『球都桐生野球ラボ』3月2日（土）開設

2024/03/03 塾ニュース, 塾ニュース | 生活 no comments

一般社団法人桐生南スポーツアカデミー（群馬・桐生市、荒木 重雄 代表理事）は、2024年3月2日（土）にKIRINAN BASE（閉校になった群馬県立桐生南高校跡地）内に球都桐生野球ラボを開設する。野球ラボが設置される場所は、KIRINAN BASE体育館内1階に新たに改築された（ピッチング１レーン、バッティング２レーンの）室内野球練習場に加え体育館の多目的スペースやメイングラウンド、サブグラウンドなども活用することで、国内でも類を見ない廃校を利活用した最先端かつ多様な野球ラボ環境を提供する。

測定種目に関しては、競技に依存しない（1）フィジカル測定と、野球に特化した（2）パフォーマンス測定に大別される。フィジカル測定では運動能力や体組成の測定・分析、パフォーマンス測定では昨今注目されているピッチングやバッティングのデータを分析するラプソードやブラストをはじめ野球科学系の最新機器を活用した測定・分析が行える。これらの測定機器を使い、小学生から高齢者まで、野球競技者のみならず、様々なスポーツ競技者に広く利用できるのも野球ラボの特徴となる。

利用者の測定データ管理については、ユーフォリア社（東京・新宿区、橋口寛 代表取締役）と提携し、同社のデータ管理アプリ「ONE TAP SPORTS」（ユーフォリア社）を活用することでそれぞれの測定記録が可視化、分析できる仕組みを導入し、利用者の経年変化も把握することが可能となる。

いいね！ ポスト

関連私塾界記事:

- 『明光キッズ』学習プログラム　バディスポーツ幼児園で 今春より
- 「Rakuten Sports」、バスケットボール・岡田 大河選手とマネジメント契約を締結
- 令和５年度スポーツ功労者顕彰（プロスポーツ分野）授与式
- 体育・スポーツにおける多様な性のあり方ガイドライン 性的指向・性自認（SOGI）に関する理解を深めるために ニャ国語版の発行 公益財団法人日本スポーツ協会
- 資格スクエア　アイフルギャランティーの教育クレジットを導入
- FCバルセロナサッカースクール関西初となる奈良校開校へ
- Nintendo Switch ソフト「Fit Boxing 2 -リズム＆エクササイズ-」コロナ禍の運動不足解消を目的とした川崎市中原区主催スポーツイベントへの参加協力を決定

← スプリックス　山形県山形市の公立学校と協働研究を開始

久保田学園グループが、2024年3月より「FLENS School Manager」を久保田学園・河合塾マナビスの全教室で利用開始 →

みんなが私塾界！